

唐丹公民館だより

【編集・発行】釜石市立唐丹公民館(唐丹地区生活応援センター)
【発行責任者】唐丹公民館長 猪又 博史
【住所】〒026-0121釜石市唐丹町字小白浜50番地
【電話】0193-55-2111【FAX】0193-55-2112

令和元年
9月1日号



健康相談会

①唐丹公民館

日時:9月13日(金)10時~12時

②荒金集会所

日時:9月18日(水)10時~12時

③大石消防屯所

日時:9月25日(水)10時~12時
内容: 血圧測定 体脂肪測定など



悪徳商法撃退法についての講話 ~唐丹スクラムメイト~

日時:9月27日(金)10時~11時

場所:唐丹公民館 ホール

講師:消費生活相談員(消費生活センター)

どなたでも参加できます!

申込みは、唐丹公民館又は
唐丹スクラムメイト
(代表:上村さん)まで



保健師より(健康メモ)

お盆が過ぎ、ようやく涼しい日が増えてきました。今年の夏は気温が高い日が続いた為、皆さん疲れが溜まっていると思います。十分ご自愛ください。
特定健診を受けた方々には、結果が郵送されますが、見方が分からない、どうしてもいかわからないなど質問があれば、一緒に確認させていただきま
す。今後の生活について考える機会になりますので是非ご相談ください。



稲刈り体験~お米を作ろう!~

みんなでお米を作ろう!

日程:10月5日(土)9時~12時

場所:唐丹町川目の田んぼ

詳細は9月15日号でお知らせします。

持ち物:長靴・手袋など ※鎌(もしあれば)

参加ご希望の方は9/30までに唐丹公民館まで

協力:花巻農協釜石支店・農家組合

釜石公民館・平田公民館



大腸がん検診容器回収について

※配布された「大腸がん検診採便容器の提出の仕方」をよくお読みください。

日時:9月10日(火) 午前9時から11時
午後1時から2時30分 まで

場所:唐丹公民館 和室

持ち物:大腸がん検診受験票

※受験票は本人確認のために必要です。
お忘れの場合は、回収会場にてご自身でご記入いただきますので、時間がかかります。ご注意ください。

畑でお茶っこサロン

公民館農園で作業しながら、お茶っこしませんか!? ※雨天中止

日時:9月10日(火)

9時30分~11時30分

集合:唐丹公民館

持ち物:作業できるような格好

参加ご希望の方は唐丹公民館まで



南部コミュニティバス地区懇談会を開催しました！

8月22日・23日に唐丹町内6地区で懇談会を開催しました。



● 主な改正案は次のとおりです。

- ① 教育センター直通便の高校生の観音入口下車を可能にする。
- ② 行きの第2便は、国道45号沿いのみを走行するルートに変更する。
- ③ 帰りの第3～5便は、本郷・花露辺を通過後、国道45号から市道20号（学校横の坂）を下り、しきっち通りを公民館方面に走行するルートに変更する。
- ④ 行きの荒金発・山谷発（荒金・山谷乗車）を前日までの予約制とする。
- ⑤ 花露辺バス停でUターンせず花露辺復興住宅前まで路線を延長する。

※ 唐丹公民館で資料（運行ダイヤ改正案等）を配布しています。

※ 改正後の運行日は、11月以降を予定していますが、決定次第、公民館だよりでお知らせします。

● 南部コミュニティバスの教育センター直通運行について

① **9月1日から**教育センターへの直通便（1～3便）は、**高校生に限り**、観音入口での下車が可能になります。

② 一般の方は、従来どおり、市役所前～教育センター間の岩手県交通各停留所での下車となります。

● 問合せ：市生活安全課 27-8451

「2019年 唐丹ゆめあかり」開催の御礼について

今年も令和元年8月11日（日）に「唐丹ゆめあかり」を開催することができました。花火打ち上げなどには、皆様から多大な協賛金を頂戴し、ご温情に心より感謝申し上げます。お陰をもちまして、大過なく無事に終了することができました。時折雨が降るなどあいにくの天候でしたが、数多くの皆様にご来場いただきました。これも皆様のご支援あってのこととスタッフ一同感謝致しております。

今回は花火以外にも、唐丹児童館の児童による発表や唐丹中学生有志による「唐中大石虎舞」をはじめ、拓殖大学の学生による演奏、外山鹿踊、佐野よりこさんによる民謡ショー、地元の桜舞太鼓による演舞など、盛大かつ有意義に開催することができました。ご来場いただいた皆様にとって、唐丹で過ごす夏の思い出として、心に残ったことと思います。

これもひとえに、皆様方からいただきました絶大なご協力の賜物と、重ねて感謝と御礼を申し上げます。唐丹地区独自の企画として、ここまで盛大なイベントを実現することができたのは、「唐丹ゆめあかり」の開催趣旨にたくさんの方にご賛同いただき、お力添えをいただくことが出来たからに他なりません。来年以降も、唐丹地区の復旧・復興に向けた地域の活力となるようなイベントを開催して参りたいと考えております。

今後とも変わらぬご厚情とご厚誼を賜りますようお願い申し上げ、拙筆ながら書中をもちまして御礼の挨拶とさせていただきます。

唐丹ゆめあかり実行委員会

